

標記工場争議ニ関シテハ屢報ノ後其後ノ状況左ノ通り
ニシテ昨十日内滿解決セリ。

一、解雇職工ノ行動

解雇職工ハ一昨九日一般職工ト共ニ入場セントセシ
ガ守衛又事務員ニ阻止セラレタルヲ以テ一先ツ本部
ニ引揚ケ雜誌ニ取リ山野田幸雄小林茶吉伊藤清小
林惣三郎ノ四名ハ交渉委員トシテ午後二時工場ニ至
リ石川康務主任ト會見會談側ハ解雇手当十四日分ノ
外ニ同情金トシテ十四名ニ給シ七百圓ヲ支給スベキ
旨發表セレガ職工側ハ一人当リ百圓ニ滿タズレヲ以
テ少クトス一人百圓宛支給方承諾ハレタレト要求シ
翌十日何分ノ回答ヲ得シ合十時運出シ本部ニ引揚ケ

2000
Est. 1200
No. 10

一、交渉委員タル康少藤主任ト會見會談側ハ
交渉委員タル文務スル事トシ午後五時散會セリ
交渉委員タル昨日前日ノ代表者ハ午前十時ニ十分工場
昨九日ノ交渉ニ於テ一人當リ百圓ハ解雇手当ノミナ
リト要求條件ヲ全然裏切りセントシタルヲ以テ會社
側ハ意外ナリトシ前日會見顛末ノ追及ニ對シ山野田
ヨリ不徹底ノ交渉ヲ爲シタルハ吾々ノ責ナリト陳訴
ニ改メテ解雇手当勤続手当ヲ合セテ一人當リ二百五
十圓宛支給方ヲ要求シ交渉ヲ重シタル結果會社側ハ
解雇者一人ニ付ヤニ週間分ノ外同情金トシテ全員ニ
給シ一千二百圓ヲ支給スル事トシ職工側ハ之ニ屈服